

柱 I コロナ・災害からの脱却

(熊本地震からの復旧復興)

熊本地震の教訓を生かした次の災害に備える防災力の強化

熊本地震の教訓を生かし、地震のみならず浸水や土砂崩れなどあらゆる災害に備えた防災力の強化を図ります。また、熊本地震から7年が経過しようとする中、地震の記憶・教訓の風化防止を図ります。

- 新** 避難所運営委員会の防災活動を活性化する助成金の創設

避難所運営委員会ごとに作成する避難所運営マニュアルの作成・改定やマニュアルに基づく訓練の実施状況に応じた助成を行います。

5,250千円
- 拡** 3Dシステムを活用した適切な避難行動の促進、浸水標識設置等 主要事業 [政策-8]

3Dシミュレーションによる避難行動の可視化や想定浸水深を示す標識の設置のほか、地域住民との協働によりハザードマップや地区防災計画を作成します。

7,850千円
- 新** 一人ひとりの避難行動要支援者に適応した避難計画の作成・検証 主要事業 [政策-9(3)]

モデル地区を選定し、避難行動要支援者の個別避難計画の作成、運用方法の検証等を行います。

1,000千円
- 拡** 緊急情報を確実に届けるための調査設計 主要事業 [政策-10]

緊急告知ラジオ、防災行政無線(スピーカー)等を整備するための調査設計等を行います。

111,500千円
- 新** “熊本地震の日(4月16日)”にあわせた体験型防災イベント等の実施 主要事業 [政策-9(2)]ほか

緊急車両の展示や3Dを活用した各種シミュレーションなど体験型のイベントや復興パネル展を通じて、市民への防災に関する周知・啓発を図ります。

12,400千円
- 熊本城の文化財的価値保全と計画的復旧** 主要事業 [文市-9]

飯田丸五階櫓台石垣・監物櫓の復旧工事や宇土櫓の解体保存工事のほか、敷地内の園路等の安全対策等を行います。

2,215,400千円

防災力強化

記憶・教訓の伝承等

3D水害避難シミュレーションのイメージ



熊本城復旧の様子



石垣の復旧

飯田丸五階櫓台石垣の復旧

柱 I コロナ・災害からの脱却

(新型コロナウイルス感染症対策)

感染拡大防止と社会経済活動の両立

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けを踏まえつつ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を推進します。

感染拡大防止

検査体制の確保と感染症患者への支援 主要事業 [健福-10]

医療機関での行政検査やPCRセンター運営による検査体制の確保を図ります。また、医療費の公費負担や自宅療養者等への支援のほか、福祉施設等への医療支援チームの派遣など引き続き感染された方への支援に万全を期します。

2,996,000千円

拡 救急活動における感染防止対策の強化 主要事業 [消防-5]

感染症の疑いがある患者の救急出動の急増にも対応できるよう、感染防止衣の確保や“オゾン滅菌庫”導入による感染防止対策の強化を図ります。

74,800千円

☑オゾン滅菌庫の活用効果

感染防止衣の再利用
▲25%の経費削減

空き店舗への新規出店等に対する支援

市内商店街の空き店舗への新規出店等に対する助成を行います。

32,500千円
(全額R4.2補計上)

拡 制度融資の信用保証料ゼロを実施

創業者や補助金を活用し事業の立て直しに取り組む中小企業者を対象とする制度融資において、信用保証料をゼロにします。

10,000千円

県内観光地の魅力発信イベントの開催

県内各地の魅力を発信するイベント開催により賑わいを創出します。

145,000千円
(全額R4.2補計上)

感染防止衣のオゾン滅菌



空き店舗への新規出店のイメージ



柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 安心して暮らせるまちづくり

こどもを核としたまちづくり：出生数減少・少子化への対応

こども局を創設し、結婚・妊娠・出産・子育てといった、それぞれの場面において切れ目のない一体的な支援を実施することにより、安心して子育てができる環境を整備します。

経済的支援

拡 ども医療費助成制度の拡充

主要事業
[健福-23]

こども医療費助成の対象年齢を高校3年生相当まで拡充するとともに、全世代において調剤負担を廃止することで子育て世帯の負担軽減を図ります。

☑ 拡充内容

対象: 中学3年生⇒高校3年生相当

調剤負担: 700円⇒0円(全世代※)

2,196,358千円

※こども医療費助成制度の対象となる高校3年生相当までの全世代。

子育て世帯への新たな経済的支援“ようこそ赤ちゃんギフト”の実施

主要事業
[健福-24]

妊娠届出時の面談後に5万円、さらに出産後の面談後に5万円、計10万円を支給し子育て世帯への経済的支援を充実させます。

☑ 支給のタイミング

妊娠の面談後: 5万円

出産の面談後: 5万円

合計
10万円

645,000千円

新 フッ化物塗布によるむし歯予防の推進

主要事業
[健福-13]

こどものむし歯有病率の低減に向け、歯の成長において重要な時期にフッ化物塗布を効果的に実施します。

☑ 3歳半までの塗布回数の増加

現行1回⇒5回(概ね半年間隔)

9,600千円

拡 “こどもの未来応援基金”を活用した子どもたちが楽しく遊べる環境の充実

児童館等の施設利用者の声に応え、各種子育て支援施設の玩具・本・教材の整備を支援します。

主要事業
[健福-18]

26,300千円

婚活イベント開催や結婚応援団体への補助、仕事と子育ての両立支援

結婚を希望する方に向けて、婚活イベント等の実施や、イベント開催経費への補助を行うほか、子育て支援優良企業を認定します。

4,600千円

結婚支援等

こども医療費助成制度の拡充

[平成30年12月診療分～現在]

Before

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3																		
入院	医科	0																		3割負担																		
	歯科																																					
外来	医科																			700																		1,200
	歯科																																					
保険薬局		0																																				1,200

[制度改正後]

After

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3																		
入院	医科	0																		対象拡充																		
	歯科																																					
外来	医科																			700																		1,200
	歯科																																					
保険薬局		調剤負担を無料化 700⇒0円																																				1,200

フッ化物塗布回数の増加

年齢	Before	After
1歳		①
1歳半	①	②
2歳		③
2歳半		④
3歳半		⑤



柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 安心して暮らせるまちづくり

こどもを核としたまちづくり：こどもの最善の利益の実現

こどもの居場所づくりやこどもの権利擁護など、困難な状況にあるこどもの支援を強化することにより、すべてのこどもの健やかな成長を支えます。

妊娠相談

新 妊娠・出産に関する相談体制の強化 主要事業 [健福-21]

“（仮称）妊娠相談センター”を新設し、予期せぬ妊娠で悩む方等に対し、課題解決のため専門職がソーシャルワークを行うほか、こども向けの性教育や不妊症相談などへの支援を強化します。

4,500千円

困難の解消

拡 訪問支援の拡充による家事・育児等の不安・負担の解消

家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭等を訪問支援員が訪問し、家事・育児等の支援を強化します。

支援対象の追加

“妊婦”と“ヤングケアラー”を追加

8,300千円

居場所づくり

新 母子生活支援施設における“レスパイトケア※”体制の強化 主要事業 [健福-22]

保護者が“レスパイトケア”を目的としてこどもとともに“親子入所”できる受入体制の整備や利用料支援を行います。

5,300千円

新 こどもの権利擁護“アドボカシー※”の普及啓発・支援の強化 主要事業 [健福-20]

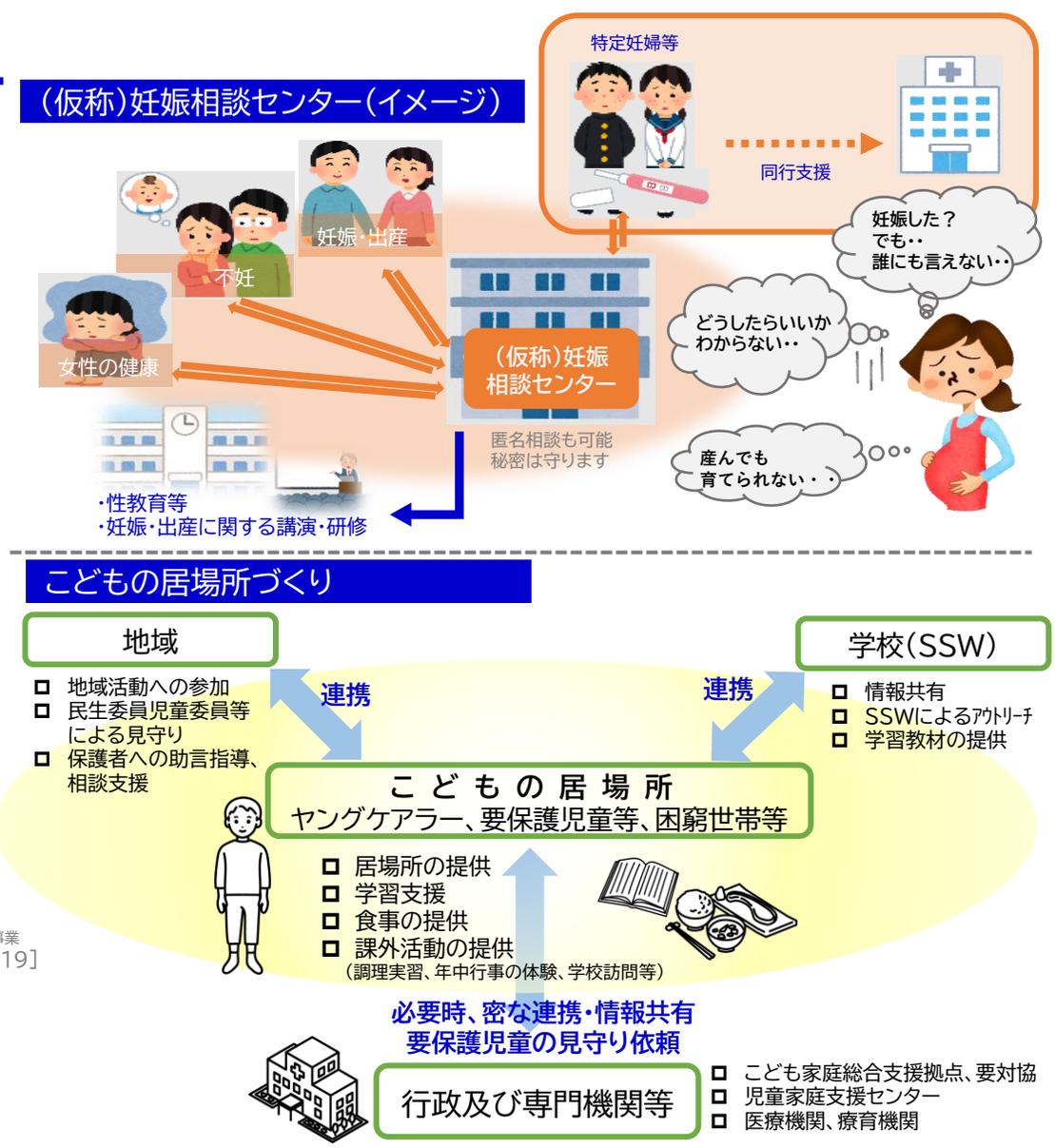
社会的養護が必要なこどもの最善の利益を考え、本人の意思表示の機会が保障された上で養育環境等の意思決定がなされる仕組みづくりに取り組みます。

7,900千円

新 ヤングケアラー※や要保護児童たちのための“こどもの居場所”づくりの推進 主要事業 [健福-19]

家庭や学校に居場所のないこどもを対象とした居場所の提供や家庭環境・養育環境の維持改善を目的とした拠点整備を進めます。

6,600千円



柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 安心して暮らせるまちづくり

教育環境充実のための人員確保・環境整備

学習環境の充実や、いじめや不登校等の諸課題へ対応するため、教員をはじめとする学校現場の人材確保に取り組むとともに、学校施設・設備整備の充実を図ります。

新 大学と連携した新たな教員人材確保策の強化 主要事業 [教育-14]

教員志望の学生を学校に配置し、大学で学んだ理論の実践や教育現場での体験活動を通じて、志望意欲を高め、志願者の増加につなげます。

6,700千円

拡 教員の負担軽減と指導体制の充実を図るための“部活動指導員”の増員 主要事業 [教育-8]

配置モデル校に部活動指導員を各校1名配置し、教員の在校時間の縮減効果を検証するほか、部活動指導員向けの研修会を開催し指導力の強化に取り組みます。

☑配置モデル校の追加

R4:5校⇒R5:8校(各校1名ずつ)

10,370千円

拡 教育現場の質の向上のための“学級支援員”の増員 主要事業 [教育-16]

児童生徒の安全確保や学習環境の改善のため、担任補助を担う学級支援員を増員します。

☑配置モデル校における増員

R4:135名⇒R5:168名 +33名

351,100千円

拡 小中学校図書館の蔵書の充実 主要事業 [教育-9(1)]

全学校における図書購入費について、各学校に均等に配分する予算を前年度比2倍に拡充し蔵書の充実を図ります。

☑1校あたりの均等割図書購入費

R4:10万円/校⇒R5:20万円/校

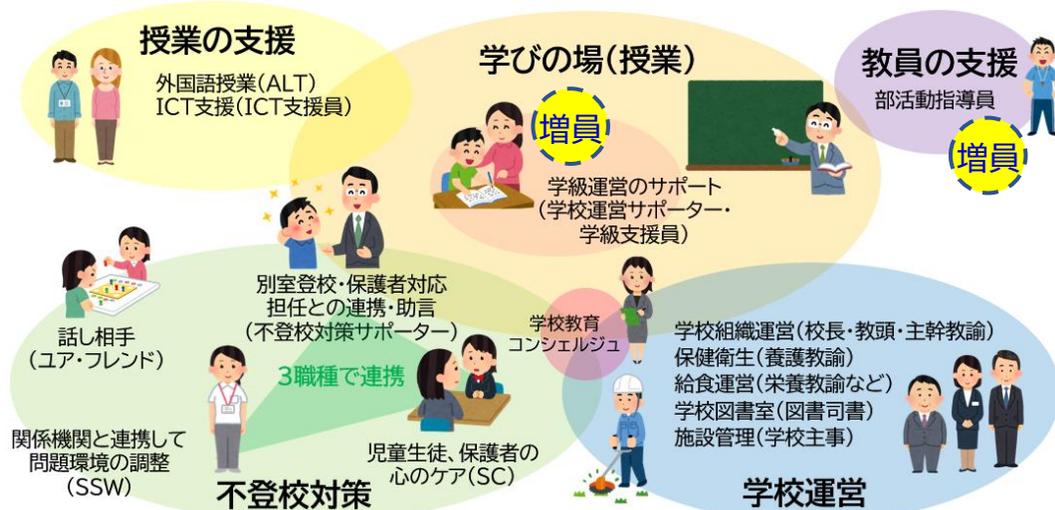
42,624千円

学校施設の長寿命化の推進

校舎の外壁や体育館の改修など学校施設について長寿命化計画に基づき適切に改修等を実施します。

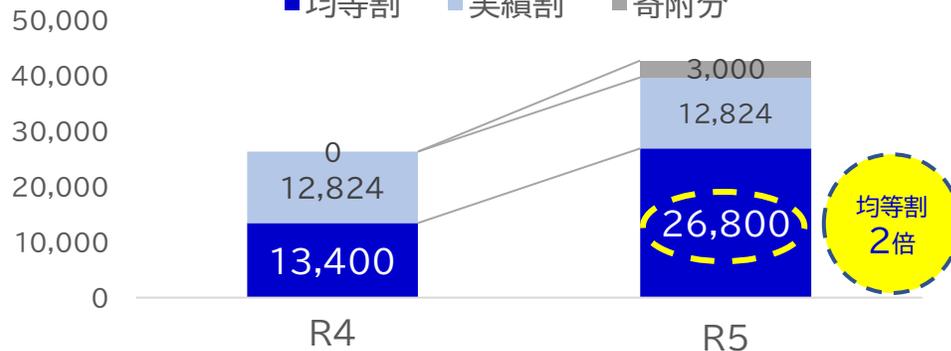
9,212,524千円

教育現場を支える人材



図書購入費の増額

(単位:千円)



※均等割は各校に一律に配分する額。
※実績割は各校の蔵書率に基づき、教育委員会事務局で調整して配分する額。

人員確保

環境整備

柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 安心して暮らせるまちづくり

多様な価値観を満足させることができる社会の実現

安全・安心な地域の中で、市民一人ひとりが、多様な価値観を満足させることができるまちづくりを推進します。

新 バス停の待合環境整備によるバリアフリー化の推進 主要事業 [都市-14(2)]

バリアフリーマスタープランの策定を契機として、公共交通の待合環境改善を図るため、バス停にベンチを設置します。

10,000千円

“おでかけICカード”による高齢者・障がい者の移動支援

市内を運行する路線バスや電車を、高齢者は2割、障がい者は1割の負担で利用できるよう市と交通事業者が運賃等の負担を行います。

700,500千円

新 犯罪被害者等支援のための条例制定の推進 主要事業 [文市-3(1)]

令和5年に制定を目指す条例の趣旨、内容等を周知するためのリーフレット作成や犯罪被害者等への理解を深めるための講演会を開催します。

1,000千円

新 次期“生涯学習推進計画”の策定

誰もが豊かな人生を送るために必要な学習ができ、その成果を適切に生かすことのできる社会を目指して、次期計画を策定します。

500千円

新 民間活力を活用した健康づくりプログラムの開発・実践 主要事業 [健福-4]

理学療法士等の監修による専門プログラムを開発し、プロスポーツチームとの連携の下、実践します。プログラム終了後のアフターフォローもを行い、健康づくりの取組を推進します。

37,000千円

バス停ベンチのイメージ

令和5年度バス停ベンチ設置箇所数(予定)

種別	停留所
広告事業者と連携して設置	38
くまもと花博ベンチの再利用	7
市民等からの寄付	10
市の負担による設置	45
計	100



※6年間で計600停留所の整備を目指します

バス停ベンチのイメージ

注:写真はイメージであり、実際に設置を予定しているベンチとは異なる場合があります。

健康づくりプログラムのイメージ



柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

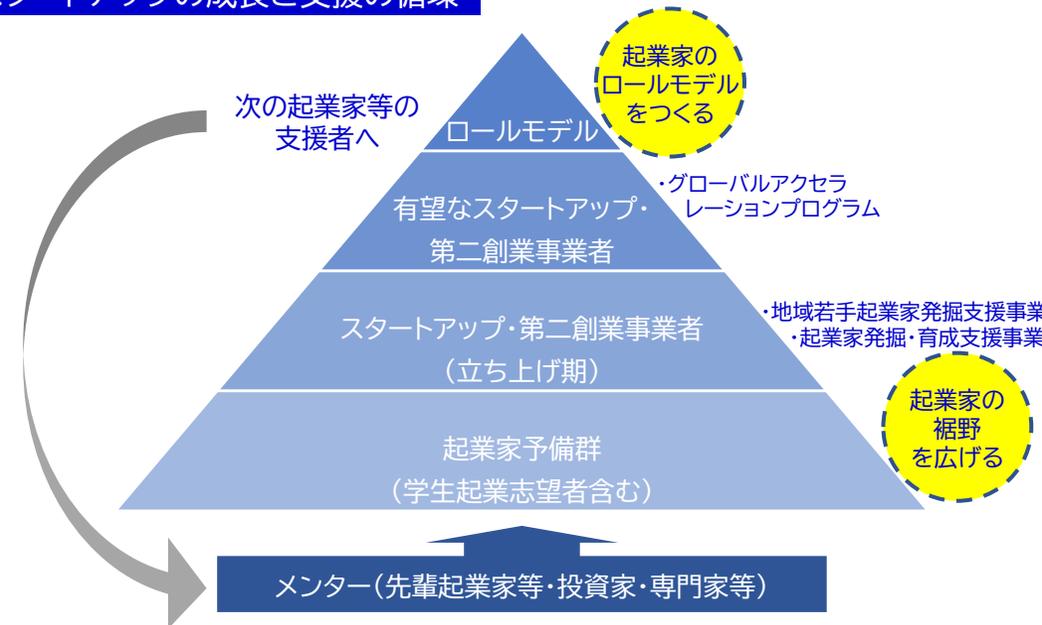
(まちづくりの重点的取組) ずっと住みたいまちづくり

熊本発の事業創出への支援や移住促進による地域経済の活性化

スタートアップ等に対する成長段階に応じた伴走支援や移住者増加に向けた取組を推進し、地域経済の活性化を図ります。

創業支援	新 世界展開を目指すスタートアップの成長加速化 <small>主要事業 [経済-6(4)]</small> 日本貿易振興機構(ジェトロ)と連携し、グローバル展開を目指したプログラムを実施し、将来の地域経済をけん引するスタートアップの成長の加速化を図ります。	3,100千円
	新 地域の若手起業家を発掘・育成支援 <small>主要事業 [経済-6(3)]</small> 地域における起業の機運醸成のため、新たに志望学生を発掘しスタートアップでの実務を経験してもらう有償インターンシップの取組を進めます。	8,000千円
	拡 スタートアップ等に対する成長段階に応じた伴走支援 <small>主要事業 [経済-6(1)]</small> スタートアップ等に対する伴走的な支援やピッチイベントを開催するほか、クラウドファンディングを活用した資金支援を通じて、起業家の発掘・育成を推進します。	18,000千円
移住支援	東京23区等からの移住者に対する支援金支給 東京23区等から本市への移住者に対し、世帯100万円、単身60万円を支給することで移住者の増加を図ります。	87,200千円
	県外からの移住を後押しする助成 県外からの移住者に対する移住促進策として1世帯最大10万円を補助します。	5,500千円

スタートアップの成長と支援の循環



拠点・資金	新 首都圏におけるスタートアップ等の活動拠点の確保 首都圏の起業家等が集うイノベーション拠点施設に、市がメンバーとして参画し、本市スタートアップ等の首都圏における活動拠点として活用します。	1,500千円 <small>主要事業 [経済-6(2)]</small>
	拡 創業サポート資金等の制度融資の保証料ゼロの継続 コロナ禍における特別な支援を行っている“創業サポート資金”及び“補助金活用支援金”の保証料補助を令和5年度まで継続します。	10,000千円 (再掲)

柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 訪れてみたいまちづくり

安全で良質な農水産物の魅力発信や販路拡大への取組

農水産物の国内外へのプロモーションや販売拠点の整備、販路拡大に向けた環境整備に取り組み、生産者の所得向上を推進します。

新 TSMC熊本進出を契機とした台湾向け新規販路開拓 主要事業 [農水-2(1)]

現地商社と連携して、和牛や海苔等の新規販路開拓を推進するとともに、観光の要素も掛け合わせた食の魅力発信に取り組みます。

2,000千円

新 ブランド力の強化を目的とした北米向け新規販路開拓 主要事業 [農水-2(1)]

ニューヨーク等の高級飲食店や小売店と取引のある商社との連携により、和牛や海苔等の熊本産品のブランド力の向上を図ります。

2,000千円

新 くまもと輸出促進ネットワークの設置 主要事業 [農水-2(1)]

農水産物のマーケットニーズの共有やマッチングを目的とした、輸出事業者等と商社等によるプラットフォームを構築し輸出促進に向けた体制整備を進めます。

1,434千円

拡 植木地域農産物の駅“すいかの里植木”の機能向上 主要事業 [農水-5]

屋外スペースに屋根を設置し、売り場面積の不足を解消し販売収益の底上げを図るほか、イベントや休憩スペースとしても活用し、来客数の増加に取り組みます。

48,300千円

売り場面積の拡充

整備前: 858㎡
⇒整備後: 1,108㎡

拡 鳥獣被害対策の強化 主要事業 [農水-7]

市民協働による生活被害への対策のほか、農作物・水産物への被害対策として、捕獲従事者への活動支援や新規猟銃免許取得への助成の創設など鳥獣被害対策の強化を進めます。

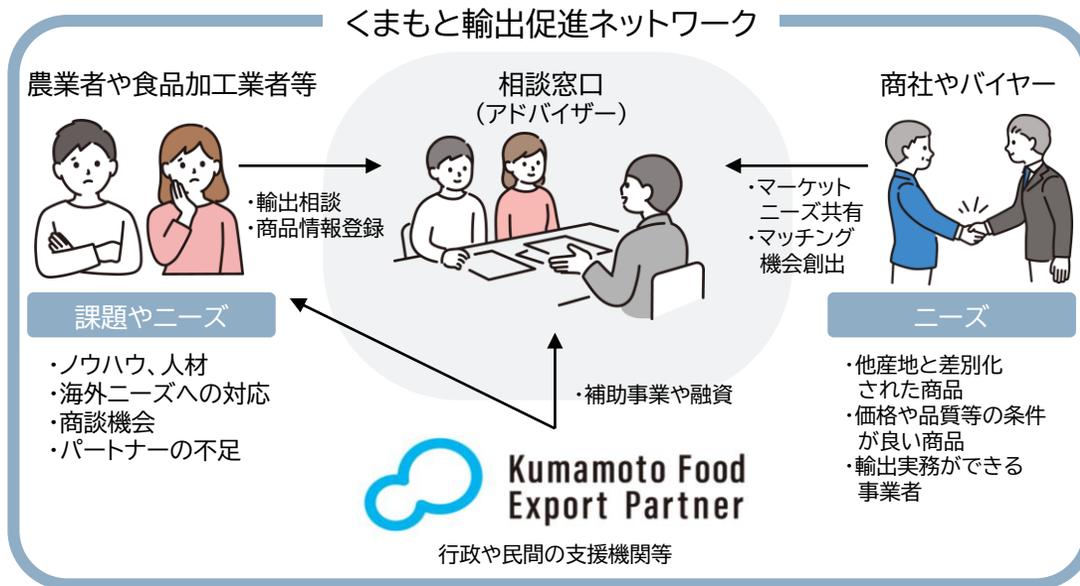
20,100千円

アサリ・ハマグリ等水産資源の維持・増殖

二枚貝の資源維持増殖を目的とした保護区の維持管理や、アサリ・クルマエビ等の種苗放流など、資源回復の取組を進めます。

9,000千円

くまもと輸出促進ネットワークのイメージ



すいかの里植木の屋根設置場所のイメージ



販路拡大

拠点

安定供給

柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 訪れてみたいまちづくり

歴史・文化の継承と発展 | 戦略的な観光誘客

文化をいかしたまちづくり、データに基づく観光施策の展開とポストコロナを見据えた戦略的な観光誘客を強化し、訪れてみたいまちづくりを推進します。

新 “文化芸術基本計画”策定・“(仮称)文化顧問”の設置 主要事業 [文市-4, 6] **7,700千円**

本市の特性をいかした、戦略的かつ実効性のある文化施策の展開を目指した計画の策定や、(仮称)文化顧問を設置し、文化をいかしたまちづくりを進めます。

拡 “ジェーンズ邸”ほか記念館の全施設再開を契機とした魅力発信 主要事業 [文市-7] **20,396千円**

令和5年度中に全施設がオープンする記念館等について、より多くの人に見て親んでもらえるよう、知名度の向上と来館者増を図り、新たな観光拠点としての魅力発信を進めます。

新 夏目漱石第六旧居を取得し新たな文化・観光資源として有効活用 主要事業 [文市-8(1)] **95,957千円**

旧居の文化的価値を保存し登録有形文化財指定を目指した取組を進め、漱石文化を核にした熊本の文化・観光拠点づくりを進めます。

拡 “火の国まつり” “お城まつり” “熊本城マラソン” “江津湖花火大会”の開催 **261,120千円**

感染防止や警備の対策を十分に講じて、安心して楽しめるイベントとして開催し、にぎわいの創出を図ります。

新 “マスターズ水泳” “バドミントン国際大会” “ラグビー日本代表戦”の開催・受入 **107,355千円**

ラグビーワールドカップや女子ハンドボール世界選手権の経験を活かし、国際スポーツ大会の開催を通じて、競技の振興や経済活動の促進を図ります。

新 観光マーケティング戦略の策定 主要事業 [経済-8] **30,000千円**

より効果的な誘客施策展開や受入態勢整備のため、データ等の合理的根拠(エビデンス)に基づいた観光戦略を策定し、戦略的な観光振興に取り組みます。

国際スポーツ大会イメージ



記念館の魅力発信の取組イメージ



[ジェーンズ邸]×[クリスマス]

[八雲旧居]×[お化け屋敷]

注:現時点における取組イメージであり、今後変更する場合があります。

文化振興

イベント

観光

柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 訪れてみたいまちづくり

脱炭素社会の実現 | くまもとの地下水や生物多様性の保全

世界が認めた地下水を未来に伝えるため、地下水保全に取り組むほか、脱炭素社会の実現に向けた熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策、生物多様性の保全など環境に配慮したまちづくりを推進します。

拡 熊本連携中枢都市圏における脱炭素に向けた取組の推進 主要事業 [環境-1]
 持続可能な“くまもと脱炭素循環共生圏”の実現につなげるため、脱炭素先行地域づくり・重点対策加速化事業の採択を目指す。 14,200千円

新 公共建築物のZEB化に向けた方針策定 主要事業 [都市-18]
 長寿命化対象建築物181施設についてZEB化の優先度判定を行い、計画的にZEB化を進めるための全体方針を策定します。 18,100千円

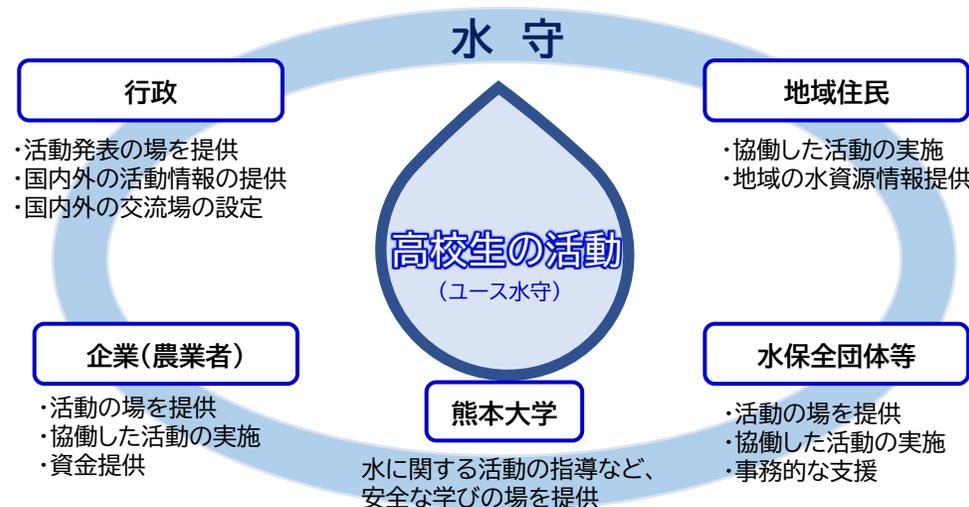
新 くまもと水ブランドの情報発信 主要事業 [環境-10]
 水サミットを契機に活動する高校生(ユース水守)の地下水保全活動を支援する体制の構築や民間と連携し水ブランドのPRを実施し、くまもと水ブランドの情報発信を進めます。 5,600千円

拡 “熊本市生物多様性戦略”の改定 主要事業 [環境-6]
 国の戦略の改定を受け、市戦略を改訂し、生態系の健全性の回復や自然を活用した解決策の社会実装などの強化を図ります。 7,930千円

新 “(仮称)環境影響評価条例”の制定に向けた調査・検討 主要事業 [環境-5]
 一定規模以上の開発行為が環境へ及ぼす影響について、本市の地域特性に応じて評価するための条例制定に向けた検討を進めます。 12,960千円

拡 環境保全の取組を推進するための“グリーンボンド”の発行 主要事業 [環境-4]
 本市の環境保全への取組の推進と安定的な資金調達を図るため、グリーンボンドを発行し、本市の環境保全の取組を発信します。 3,000千円

新たな地下水保全のしくみのイメージ



ZEB(Net Zero Energy Building)のイメージ

ZEBのランク	省エネ量※	創エネ含む※
1) 『ZEB』	50%以上	100%以上
2) Nearly ZEB	50%以上	75%以上
3) ZEB ready	50%以上	—
4) ZEB Oriented	30%or40%以上 (用途による)	—

※基準一次エネルギー消費量に対する割合

省エネ: 負荷抑制 × LOW-Eペアガラス 断熱防水・外断熱等 高効率設備

創エネ: 太陽光発電など

ZEBの例(久留米市環境部庁舎)

柱Ⅱ 徹底的な市民本位の生活の追求・DXの推進

(まちづくりの重点的取組) 安心して暮らせるまちづくり/ずっと住みたいまちづくり

DXの推進による利便性の向上

様々な分野においてDXを推進し、市民サービスの向上、効率化を推進します。

新 市内中小企業に対するDX推進の伴走支援 主要事業 [経済-7]
 デジタル技術を活用した業務変革等に取り組む市内中小企業者等を対象に、セミナーや専門家による伴走型の支援を行います。
 32,000千円

拡 MaaSの構築 主要事業 [都市-13(1)]
 交通事業者、観光団体、商業団体、大学、九州管内の関係機関等と連携し、広域的な移動を実現する九州版MaaSの構築を目指します。
 11,000千円

新 消防通報を見える化“Live119”の導入 主要事業 [消防-1(4)]
 映像を介した通報システムを導入し消防活動の強化を図ります。
 2,890千円

新 プログラミング教材を全中学校へ導入 主要事業 [教育-13]
 ネットワークを利用した双方向コンテンツ教材を導入することで生徒が実践しながらプログラミングの理論とスキルを習得できるような環境整備を進めます。
 16,800千円

新 学校の事務連絡アプリのモデル導入 主要事業 [教育-1]
 学校から保護者への通知・配布物等を電子化するアプリをモデル校に導入し、保護者の利便性向上と学校の負担軽減を図ります。また、学校徴収金の口座振替登録をWEB化し学校・保護者双方の負担軽減を図ります。
 8,500千円

拡 申請手続きの電子化の推進 電子申請
 6,900千円
 ・消防用設備等点検結果報告書の電子化
 ・高圧ガス保安法関連手続きの電子化
 ・建築確認における審査報告書の電子化検討

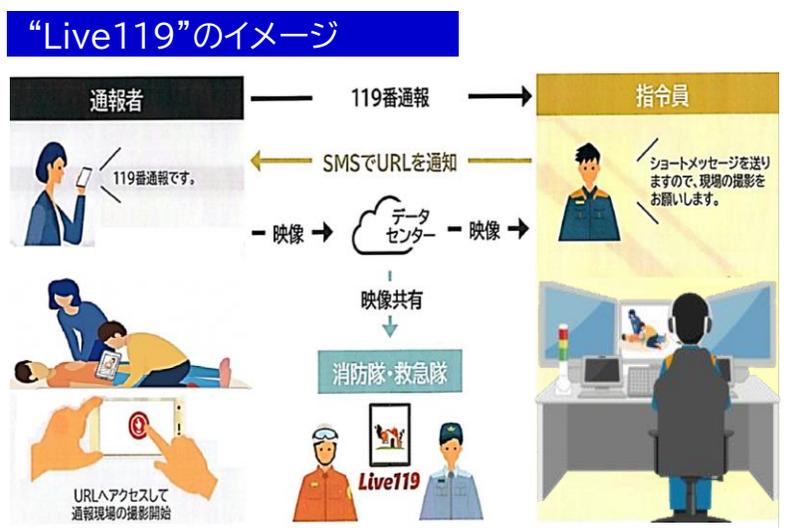
拡 申請等のキャッシュレス化の推進 キャッシュレス
 1,055千円
 ・公立保育所延長保育料等

拡 スマートシティの推進 スマートシティ
 27,700千円 主要事業 [政策-2]
 官民連携のプラットフォームにおいて実証事業費助成等を新たに実施し、より一層地域課題解決に向けた事業の創出を図ります。



新 議会行政視察受入用のタブレット導入 来庁者の利便性向上
 1,580千円
 タブレット導入により行政視察の説明資料の完全ペーパーレス化を図ります。

窓 窓口改革の推進 来庁者の利便性向上
 74,950千円
 ・RPAを活用した届出ナビシステム
 ・タブレットを活用したご遺族サポートサービス



柱Ⅲ 上質な生活都市くまもとを支える都市基盤整備

(まちづくりの重点的取組) ずっと住みたいまちづくり

だれもが移動しやすく暮らしやすい都市づくり

慢性的な交通渋滞の解消を図るため、公共交通や自転車の利用促進などに取り組みます。

重点	新 公共交通と自動車交通の最適な組み合わせ“ベストミックス”の構築 <small>主要事業 [都市-8]</small> 基幹公共交通軸において、バスレーン設置等の公共交通への利用転換施策の導入効果を定量評価し、事業化に向けた検証を進めます。	49,000千円
	新 自動車から自転車への利用転換の促進 <small>主要事業 [都市-16(2)]</small> シェアサイクルの利用状況調査・分析やサイクル&ライド駐輪場の整備に向けた検討を進めます。	15,000千円
利用転換	拡 “バス・電車無料の日”の実施やパーク&ライドの推進 <small>主要事業 [都市-9]</small> 公共交通の利便性を実感してもらう社会実験の実施や、公共交通への乗換拠点における駐車場の運営など利用転換を促進します。	35,300千円
	新 快適な自転車の利用環境整備やヘルメット着用の推進 <small>主要事業 [都市-15, 16(1)(3)]</small> 交通結節点の要所として自転車との乗り換えが多い新水前寺駅高架下駐輪場を整備するほか、通勤・通学者をターゲットにしたヘルメット着用推進のためのキャンペーンを実施します。	75,900千円
利便性向上	新 バス停の待合環境整備によるバリアフリー化の推進 <small>主要事業 [都市-14(2)]</small> 公共交通の待合環境改善を図るため、バス停にベンチを設置します。	10,000千円 (再掲)
	拡 “グリーンスローモビリティ”の実装に向けた検証 <small>主要事業 [都市-13(3)]</small> グリーンスローモビリティ実装にむけた検討を深めるため、料金やルート設定の検証、市民向けの周知を行います。	20,000千円

検証期間の拡充
 R4:10日間⇒R5:4~5か月間

ベストミックスのイメージ



グリーンスローモビリティ実験の様子



柱Ⅲ 上質な生活都市くまもとを支える都市基盤整備

(まちづくりの重点的取組) 訪れてみたいまちづくり

花と緑あふれるまちづくり“森の都くまもと”の復活・定着

都市建設局内に「森の都推進部」を創設し、安全で快適な花と緑のまちづくりの推進など、“森の都くまもと”を発信します。

【拡】“緑の基本計画”アクションプログラムの策定と事業展開 主要事業 [都市-27(2)]

令和4年度までに計画を策定を終えた3エリア(中心市街地・上熊本・立田山)の事業展開とともに、新たに7エリアで計画策定に取り組みます。

エリアの拡充

計画策定: 3 → 10 エリア

事業展開: 0 → 3 エリア

10,000千円

【拡】“花リレープロジェクト”の推進 主要事業 [都市-27(1)]

自治会に加え、新たに学校等の公共施設への花苗配布など、花と緑のまちづくりを推進します。

花苗配布の拡充

自治会への配布率: 65% → 100%

16,000千円

市民協働による花と緑がテーマの“ネオグリーンプロジェクト”の推進 主要事業 [都市-27(3)]

寄付金やふるさとの森基金を財源とした市民・企業による地域緑化花壇の設置や、緑のマイスターの育成を推進します。

19,000千円

【拡】“くまもと花博2023秋”を開催

くまもと花博のレガシーイベントを3エリア(街なか・水辺・まち山)で開催し、にぎわいを創出します。

金峰山エリアを新規追加

自然体験イベントや木製遊具設置

主要事業 [都市-27(5), 農水-1(2)]

88,900千円

【拡】樹木剪定や雑草対策の強化による美しい街並みづくりの推進 主要事業 [都市-27(4), 21, 23]

複数年契約による計画的な樹木剪定、重点路線や公園における除草回数の拡充など、美しいまちなみづくりを推進します。

除草対策の拡充

重点路線: 3 → 4回/年 + 92百万円

公園: 3 → 4回/年 + 60百万円

主要事業 [都市-27(4), 21, 23]

1,882,677千円

花リレープロジェクト/レガシーイベントの様子



花苗配布



アレンジメント体験

樹木の剪定イメージ



強剪定



生育状況に応じた剪定

柱Ⅲ 上質な生活都市くまもとを支える都市基盤整備

(まちづくりの重点的取組) ずっと住みたいまちづくり

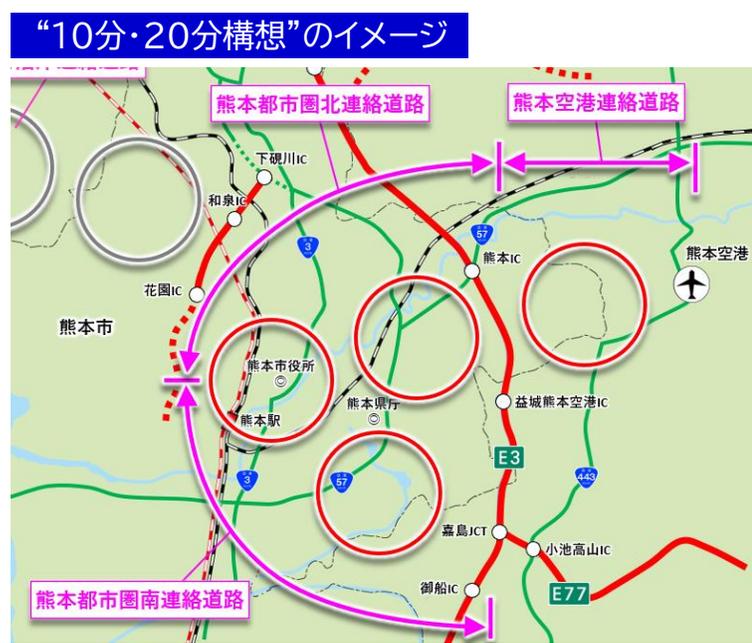
TSMC進出を好機としたまちづくりの推進、交通対策・地下水対策等への対応

上質な生活都市の実現に向け、TSMC進出を好機としたまちづくりを推進するとともに、交通・地下水保全対策などの都市課題に的確に対応します。

- 新** **半導体関連企業の誘致強化** 主要事業 [経済-5]
 企業立地の促進を図るための台湾における誘致活動や国内外における広報を強化します。 **10,000千円**
- 拡** **半導体産業進出を見据えた就職促進策の強化**
 《求職者》合同就職説明会の開催 主要事業 [経済-1~4] **93,000千円**
 《大学生》インターンシップの開催
 《小中学生》地場企業と地域産業を学ぶ機会を創出
 《移住者》就職・移住相談、UIターン促進
- 新** **台湾との更なる交流促進** 主要事業 [政策-5]
 台湾におけるイベント等にあわせたプロモーションの展開など、台湾との更なる交流を促進します。 **3,600千円**
- 拡** **台湾に向けた誘客プロモーションの展開**
 台湾からの観光誘客促進のためのプロモーション、旅行会社との商談会等を展開します。 **10,000千円**
- 新** **“熊本の食×観光”による魅力発信** 主要事業 [農水-2(1)]
 台湾商社と連携して、和牛や海苔等の新規販路を開拓するとともに、観光と食をかけた魅力発信に取り組みます。 **2,000千円 (再掲)**

- 拡** **“10分・20分構想※” 推進や渋滞対策の推進** 主要事業 [都市-19,20]
 新たな道路ネットワークである北連絡・南連絡・熊本空港連絡道路に係る交通量推計や概略設計、計画検討や収支計画の検討等を行うほか、交通量推計等により抽出された要対策箇所への対策を進めます。 **201,000千円**
- 拡** **“バス・電車無料の日”の実施やパーク＆ライドの推進** 主要事業 [都市-9]
 公共交通の利便性を実感してもらう社会実験の実施や、公共交通への乗換拠点における駐車場の運営など利用転換を促進します。 **35,300千円 (再掲)**
- 拡** **日本語指導環境の整備**
 外国人児童生徒の増加等に対応するため、現在は中央区のみ日本語指導教室を、北区と南区のそれぞれ1校にも新たに設置します。 **19,600千円**
- 拡** **地下水かん養対策の強化**
 世界が認めた熊本の地下水を未来に残すため、熊本県・くまもと地下水財団等と連携し、湛水事業など地下水保全対策に取り組みます。 **10,576千円**

※ 10分・20分構想とは、熊本市中心部から高速インターチェンジまでを約10分、熊本空港までを約20分で結ぶ新たな高規格道路の構想。



土地利用
人材確保
国際交流
共生社会
環境保全

(まちづくりの重点的取組) ずっと住みたいまちづくり

合併3町における新市基本計画に基づく事業

合併した地域において、着実な都市基盤の整備を進めます。

	道路整備	水道・下水道の整備	義務教育施設の整備	農業基盤整備の推進	計画の進捗状況(累計)	
富合地域 3,453百万円	147,835千円	418,080千円	2,358,075千円	172,103千円	① 事業費ベース =(執行額)/(計画額) ② 事業数ベース =(完了事業)/(計画事業)	[富合中学校新校舎] R5年度完成予定 
城南地域 2,143百万円	436,649千円	1,196,460千円	44,186千円	165,578千円	① 282億円/211億円 ② 64事業/70事業	[パイン通り] R4年度工事箇所 
植木地域 2,659百万円	380,340千円	573,000千円	761,440千円	271,814千円	① 330億円/290億円 ② 46事業/58事業	[県営東部農免道路整備] R4年度工事実施箇所 

※計画事業以外の関連事業を含む。

春のお出かけは公共交通で！

第2弾！

3/18(土)

バス・電車

無料の日

※一部対象外となる路線もございます